

第75号【2013/1/1 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

●巻頭言

『新しい年を迎えて』

病院長 田口 進

- 北部イベント
- 医師の配属・異動・退職
- 診療統計
- 外来担当表
- 患者様へのお知らせ・お願い
- TOPICS



A HAPPY NEW YEAR

巻頭言

『新しい年を迎えて』



病院長 田口 進

皆様には心も新たに穏やかな新年を迎えられたことと拝します。

平成13年4月に開院しました北部病院も13年目の春を迎えます。この間、多くの皆様に支えられ地域に根差した地域中核病院として、少しずつではありますが成長することができたのではないかと考えております。

皆様の支援を感謝いたします。

昨年3月には、心安らぐ環境で安心してお産をして頂くための西棟産科病棟（マタニティハウス）を開棟しました。中核病院としてリスクの高い分娩の対応や地域医療機関とのセミオープンシステムの採用及び産科医の協力の下助産師が対応する院内助産システムも取り入れ、地域の産科医療を担う体制としました。新しい体制で分娩件数も年間800件を越える状況となりました。この産科病棟28床の増床に加え、小児・新生児病床の増床などにより、開院当初663床であった北部病院の総病床数も現在では697床となりました。

開院以来年々増え続けていました手術症例数も、24年度は年間7800件を越えると推定されるまでになり、念願の8000件までもう少しというところまで来ました。麻

酔科、外科系診療科、看護部、メディカル等の医療チームの強力な連携により、定期的手術に加え緊急の手術にも積極的に対応できた結果だと思っております。

病院の表玄関の改修を行い、回転ドアを設置しました。真冬の寒さ対策が課題でしたが、改修後、冷たい風の吹き抜けもなくなり、1階・2階外来待合の暖かさを保つことができるようになりました。回転ドアの運転において安全には十二分に注意を致しますので、ご理解を頂きたいと思っております。

平成25年も病院の理念に基づいた医療安全、チーム医療をさらに推進していきます。

地域中核病院として、患者さん、家族の方々に、少しでも満足していただける、より安全で、更に質の高い医療を提供できるように努めます。

手術をする患者さんの負担を大きく軽減する内視鏡下手術も進歩し、各診療科で取り扱う症例も広がってきています。当院では外科系の総ての診療科において、内視鏡下手術を今迄以上に積極的に導入していきます。泌尿器科、婦人科、外科の医師が協同で、骨盤内にある臓器脱の治療に当たる、女性骨盤底再建センターを開設しました。高齢化社会になり、この分野の高まるニーズに対応するための特徴あるセンターとして発展させていきます。

3月には、西2階メンタルケアセンター病棟の改修と診療体制の整備により、今まで以上に、急性期精神疾患の患者さんを受け入れる精神科救急病棟（スーパー救急）をスタートさせます。これに伴い課題となっていた精神疾患に身体疾患を合併した患者さんの更なる受け入れ増にも繋がり、精神医療の充実を行います。

地域の医師会と緊密な連携のもと病状の安定した方は地域の先生方に医療の継続をお願いし（逆紹介）、相互の機能を発揮する地域連携医療の更なる推進をしていきます。

急性期医療を担う中核病院として高度の医療提供に加え、予防医療にも力を入れたいと思っております。当院で行っています人間ドックは、年々受診希望者が増え、検診まで長い日々お待たせしてしまうことも見受けられます。人間ドック受診者枠の拡大を含め、更なる充実をしたいと思っております。

当院は地域災害拠点病院に指定されております。都筑区では地域医師会・薬剤師会・歯科医師会・行政・消防・警察とが一同に会した災害時対策の協議を重ねています。さらに地域の住民の皆様が参加した合同災害訓練も行っております。また、流行する各種感染症も原因となる菌やウイルスがその遺伝子を変化させ、より強毒になってきています。これらの情報をいち早く把握し、より適格に対応していきます。何時起こるかわからない大きな災害に対応出来る様に、当院の緊急時診療に対するよりきめの細かな体制の構築に努めていきます。

この様にまだまだ進化、発展すべき課題はありますが、地域の方々の安心・安全の医療を提供する様に今年も努力を続けていきたいと思っております。

皆様にとりまして平穏な年であることを願っております。

北部イベント

接遇・動機付けに関する講演会を開催しました

11月22日(木)に、院内の全職員を対象とした接遇と動機付けに関する講演会『明日から使えるコミュニケーションのコツ』を開催いたしました。

東京大学で公共健康医学を専攻されている方を講師に迎え、医師や看護師をはじめとした様々な職種のスタッフ64名が参加しました。話をする相手への効果的な質問方法など実践的な講演を聞き、スタッフ一同改めて患者さんへの接し方を見直す機会となりました。



医師の配属・異動・退職

新規配属医師

11月～12月

【新規採用】



砂川 優
(内科)
日本医科大学
平成15年卒

【附属施設より】



磯崎 桂太郎
(こどもセンター)
藤が丘病院
小児科より



沖 亜佑美
(歯科)
歯学部
ス^ハシアルニス^ス 口腔医学講座より

【配置転換】

- 島田 誠 (泌尿器科 ⇒ 女性骨盤底再建センター) □永田 将一 (泌尿器科 ⇒ 女性骨盤底再建センター)
□前田 智子 (泌尿器科 ⇒ 女性骨盤底再建センター) □鬼丸 学 (消化器センター ⇒ 救急センター)
□小形 典之 (救急センター ⇒ 消化器センター)

【学外研修終了】

- 矢野 雅彦 (消化器センター)

異動・退職医師

11月～12月

【附属病院へ】

- 齋藤 克幸 (泌尿器科 ⇒ 藤が丘病院泌尿器科へ) □松本 祐樹 (泌尿器科 ⇒ 藤が丘病院泌尿器科へ)
□青山 慶太 (歯科 ⇒ 歯学部ス^ハシアルニス^ス 口腔医学講座へ) □村川 哲郎 (こどもセンター ⇒ 藤が丘病院小児科へ)

【長期学外出張】

- 玉置 秀司 (外科) □須藤 晃佑 (消化器センター)

診療統計

2012年10月～11月統計データ()内は1日平均

診療実日数 10月(入院:31日・外来:26日)、11月(入院:30日・外来:23日)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
10月	32,884人(1,240.7人)	18,415人(594.0人)	314件(10.1件)	691件(31.4件)
11月	31,036人(1,349.4人)	17,885人(596.2人)	321件(10.7件)	593件(29.7件)

外来担当表

平成25年4月1日現在
外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

診療科	月		火		水		木		金		土		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前		
呼吸器センター	鹿間 裕介 (初診)	笠原 慶太 (再診)	鈴木 隆 (初診・呼吸器外科)	笠原 慶太 (再診・喘息)	担当医局員 (初診)	担当医局員 (喘息専門外来)	笠原 慶太 (初診・喘息・その他)	堀内 一哉 (再診)	北見 明彦 (初診・呼吸器外科)	小玉 晴葉 (再診)	担当医局員 (初診)		
	笠原 慶太 (再診)	鈴木 明子 (初診)	青木 明子 (初診)	担当医局員 (喘息専門外来)	鈴木 隆 (再診)	鈴木 隆 (再診・呼吸器外科)	植松 秀護 (初診・呼吸器外科)	神尾 義人 (再診・呼吸器外科)	丹澤 盛 (初診)	石井 源 (再診)			
	北見 明彦 (再診・呼吸器外科)	笠原 慶太 (再診)	鈴木 隆 (再診)	井上 七重 (初診・再診・第4休診)	鹿間 裕介 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	肥田 典子 (再診)	藤崎 恭子 (初診)	萩原 洋輔 (再診・第2・4)	萩原 洋輔 (再診・第2・4)		
	鈴木 浩介 (初診)	萩原 洋輔 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	堀内 一哉 (再診)	北見 明彦 (再診・呼吸器外科)	北見 明彦 (再診・呼吸器外科)	鈴木 浩介 (再診)	丹澤 盛 (再診)	肥田 典子 (再診)	鹿間 裕介 (再診)	肥田 典子 (再診・第1・3)		
	藤崎 恭子 (再診)	堀内 一哉 (再診)		堀内 一哉 (再診)	堀内 一哉 (再診)	丹澤 盛 (再診)				青木 明子 (再診)			
消化器センター	山村 冬彦(内)	山村 冬彦(内)	工藤 進英(外)	小鷹 紀子(外)	石田 文生(外)	工藤 豊樹(内)	大越 幸吾(内) 第4・矢野 雅彦 (内)	大越 幸吾(内)	小形 典之(内)	小形 典之(内)			
	林 武雅(内) (予約のみ)	三澤 将史(内)	田中 淳一(外)	上部内視鏡外来	若村 邦彦(内)	若村 邦彦(内)	里館 均(外)	里館 均(外)		ストーマ	井上 晴洋(外)		
	児玉 健太(内)	児玉 健太(内)	井上 晴洋(外)	井上 晴洋(外)	和岡 祥城(内)	和岡 祥城(内)	良沢 昭銘(内)	良沢 昭銘(内)	春日 尚(外)	春日 尚(外)	大腸外科外来		
	(交替)	出口 義雄(外)	(交替)	(交替)	岩下 彰(第2)	(交替)	森 悠一(内)	(交替)	宮地 英行(内)	宮地 英行(内)	(交替)		
	(交替)			日高 英二(外)	日高 英二(外)		山村 冬彦(内)	(交替)	(交替)	(交替)			
心臓血管カテーテル室	落合 正彦												
	磯村 直栄		岡部 俊孝		小原 千明		荒木 浩		薬師寺 忠幸		(交替)		
	星本 剛一		荻原 誠太郎		山本 明和		藤倉 寿則		山下 賢之介				
循環器センター (先天性疾患)	富田 英	藤本 一途 (第1.3 10:30~)	上村 茂	富田 英 (成人先天性疾患)	【カテーテル治療】	伊藤 篤志	伊藤 篤志	富田 英	藤井 隆成	上村 茂	香瀬 広亮	(交替)	
循環器センター (心臓血管外科)	伊藤 篤志	伊藤 篤志		【手術日】	伊藤 篤志	伊藤 篤志	【手術日】	【手術日】	石野 幸三	櫻井 茂	伊藤 篤志		
心臓血管外科 (初診)	堀 宏治 (精神全般・認知症)	堀 宏治 (精神全般・認知症)	吉益 晴夫	富岡 大	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	工藤 行夫 (精神全般・統合失調症)	菊池 優	菊池 優	内田 充彦	内田 充彦	青木 麻梨		
心臓血管外科 (再診)		富岡 大	湯田 初	押尾 朋範	堀 宏治	堀 宏治	吉益 晴夫	吉益 晴夫 (解離性障害)	工藤 行夫	吉益 晴夫 (高次機能障害) (第1・3・5)	山田 英介		
		青木 麻梨	医局員	富岡 大	菊池 優	菊池 優	横山 佐知子	横山 佐知子	笹森 大貴	青木 麻梨 (双極2型障害) (第2・4)			
		更 一成					幾瀬 大介	幾瀬 大介	堀宏治(老年期)				
緩和ケア(麻酔科)	岡本 健一郎 (事前予約制)				岡本 健一郎 (事前予約制)						岡本 健一郎 (事前予約制)		
内科	滝西 安隆 (内科腫瘍) (予約のみ)	滝西 安隆 (内科腫瘍) (予約のみ)	滝西 安隆 (内科腫瘍) (予約のみ)	滝西 安隆 (内科腫瘍) (予約のみ)	菊島 修示 (循環器不整脈)	菊島 修示 (循環器不整脈)	朝倉 慶 (内科)	朝倉 慶 (内科)	滝西 安隆 (内科腫瘍)	滝西 安隆 (内科腫瘍)			
	衣笠 えり子 (内科腎臓)	福井 俊哉 (記憶認知)	吉田 典世 (内科)	小田 井 剛 (リウマチ・膠原病)	衣笠 えり子 (内科腎臓)	衣笠 えり子 (内科腎臓)	坂下 暁子 (内科血液)	坂下 暁子 (内科血液)	小田 井 剛 (リウマチ・膠原病)	川崎 仁志 (神経疾患)	土曜初診		
	坂下 暁子 (内科血液)	坂下 暁子 (内科血液)	福井 俊哉 (内科腎臓)	福井 俊哉 (内科腎臓)	木村 聡 (内科・感染症)	木村 聡 (内科・感染症)	福井 俊哉 (内科腎臓)	福井 俊哉 (内科腎臓)	福井 俊哉 (内科腎臓)	宮下 耕一郎 (内科消化器)			
	金野 竜太 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	山崎 貴博 (内科神経)	中山 文義(内科腎臓) (第2・4・5)	金野 竜太 (内科神経)	金野 竜太 (内科神経)	久松 篤 (内科)	久松 篤 (内科)	伊藤 英利 (内科腎臓)	伊藤 英利 (内科腎臓)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)		
	藤原 佳穂 (内科)	井上 環 (糖尿病・内分)	久松 篤 (内科)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	女性専門外来 (予約のみ)	女性専門外来 (予約のみ)	成島 暹昭 (内科)	成島 暹昭 (内科)	渡邊 浩之(第1・3) (内科)		
	田口 進 (内科消化器)	成島 暹昭 (内科)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	山本 泰漢 (内科消化器)	女性専門外来 (予約のみ)	女性専門外来 (予約のみ)	成島 暹昭 (内科)	成島 暹昭 (内科)	渡邊 浩之(第1・3) (内科)		
	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	辻 正喜 (糖尿病・内分)	辻 正喜 (糖尿病・内分)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	宇藤 悠 (内科)	宇藤 悠 (内科)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	荻原 徹(予約のみ) (糖尿病・内分)	辻 正喜(予約のみ) (糖尿病・内分)		
	宮下 耕一郎 (内科消化器)	加藤 憲 (内科腎臓)	松浦 百恵 (内科腎臓)	小林 功治 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)	緒方 浩顕 (内科腫瘍)	緒方 浩顕 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)	小林 功治 (内科腫瘍)	緒方 浩顕 (内科腎臓)		
	齋藤 佑介 (内科腫瘍)			布上 敬和 (内科)	加賀 康宏 (内科)	加賀 康宏 (内科)	齋藤 佑介 (内科腫瘍)	齋藤 佑介 (内科腫瘍)	伊東 友弘 (内科腫瘍・1・2・3)				
		13:00~14:00 高橋 健 (内科腎臓)									臼井 一朗(第2・4) (内科検査)		
小児科	梅田 陽	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤 重孝	アレルギー外来	梅田 陽	成育外来 (第2・4)	北澤 重孝	乳児検診	三輪(第1・3・5) 本多(第2・4)		
	大戸 秀恭	予防接種	三輪 善之	フォローアップ外来	大戸 秀恭	腎臓外来 近(第3)	心臓外来	心臓外来 (西)	三輪 善之	フォローアップ外 来	渡邊(第2・4)		
	北澤 重孝	腎臓外来 (本多)	本多 貴美子	血液内科(第4)	本多 貴美子	心理相談	井上 真理	心臓外来 (第2・4)	大戸 秀恭	心理相談	大戸 秀恭(第1・3・5) 上松(第2)		
小児外科		鈴木 孝明	大橋 祐介		鈴木 孝明	心理相談	大橋 祐介		鈴木 孝明	大橋 祐介	鈴木 孝明(第1・3・5) 大橋 祐介(第2・4)		
		渡井 有		田山(14:00~15:00) 中津(15:00~16:00)	渡井 有	中津(14:00~15:00) 田山(15:00~16:00)							
皮膚科 (初診)	杉山 美紀子		中田 土起文		齋藤 美穂		杉山 美紀子		中田 土起文		(交替)		
皮膚科 (再診)	中田 土起文		杉山 美紀子		殿岡 永里加		殿岡 永里加		殿岡 永里加		(交替)		
	齋藤 美穂	【手術日】	齋藤 美穂	【手術日】	島田 洋子	【手術日】	島田 洋子	【手術日】	杉山 美紀子	【手術日】			
外科	中村 明央 (第3以外)	中村 明央	福成 信博 (予約のみ)		新井 一成		新井 一成	岩波 正英(第3)	山崎 智巳		中村 明央(第1・3) 新井 一成(第2・4)予約のみ		
	坂上 聡志 (予約のみ)		外科医局限定		山崎 智巳		中村 明央	井間 雅一(第2・4)	福成 信博(予約のみ) (第1・2・3・5)		坂上 聡志 (第1・3・5) 上松(第2)		
	福成 信博 (完全紹介予約制) (第1・2・4初診限定)				梅澤 尚 (第2・4)								
形成外科	大塚 尚治	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	【手術日】	大塚 尚治	【手術日】	大塚 尚治(予約のみ) 第3		
	久保田 夏枝	【手術日】	【手術日】	【手術日】	久保田 夏枝	【手術日】	【手術日】	【手術日】	久保田 夏枝	【手術日】	久保田 夏枝(第2・4)		
脳神経外科	池田 尚人		池田 尚人		池田 尚人		池田 尚人		池田 尚人		池田 尚人		
											休診		
											池田(第1)(予約のみ)		
整形外科	初診医		初診医	川崎 恵吉	初診医	中村 正則	初診医	古規(第2・4)	初診医	尾又 弘晃	(交替)		
	川崎 恵吉	装具診	三雲 仁	前田昭彦 (第1・3・5)	松久 孝行	装具診	三雲 仁	三雲 仁	松久 孝行		遠見 範幸 (第1・3)		
	前田 昭彦		西山 嘉信 (予約のみ)		尾又 弘晃		中村 正則 (第3休診)		大下 優介				
			石原 陽平	リウマチ診 (並木・王)	王 興栄		川崎 恵吉		石原 陽平				
産婦人科 (初診)	小川(栗城)		佐々木 康		折坂 勝		安藤 直子		小川 公一		(交替)		
産婦人科 (産科)	宮上 哲		小川 公一		佐々木 康		秋野 亮介		安藤 直子				
	中里 佐保子		折坂 勝		真井 博史		冨部 瑞穂		岡田 裕美子		荒川 香	特殊診 (予約のみ)	
産婦人科 (婦人科)	真井 博史		安藤 直子		特殊診 (予約のみ)		荒川 香		佐々木 康		冨部 瑞穂	特殊診 (予約のみ)	
	秋野 亮介		中里 佐保子		中里 佐保子		宮上 哲		折坂 勝		折坂 勝	(交替)	
泌尿器科 (初診)	永田 将一		松原 英司(第1・3・5) 前田 智子(第2・4)		丸山 邦隆 (予約のみ)		齋藤 克幸		井上 克己		前田 智子 (予約のみ)	島田 誠	(交替) (初再診)
泌尿器科 (再診)	島田 誠		齋藤 克幸		井上 克己		松原 英司 (予約のみ)		永田 将一		永田 将一	椎木 一彦	
女性骨盤底 再建センター		島田 誠 (予約のみ)										医局員(最終週) (予約のみ)	
		前田智子(予約のみ) 内田藤雄(予約のみ)											
眼科	長谷川 裕基		南 雅之		南 雅之		藤澤 邦見		藤澤 邦見 (第2休診)		藤澤 邦見 (第2休診)	井上 浩太(交替制)	(交替)
	南 雅之		遠藤 黄美 (初診交替制)		井上 浩太		井上 浩太		井上 浩太		井上 浩太	南 雅之(初診交替制) (第1.3.5)	南 雅之 (交替)
	嶋田 撰也(初診)		嶋田 撰也		長谷川 裕基 (初診)		長谷川 裕基 (第2遠藤黄美)		嶋田 撰也		嶋田 撰也	遠藤 黄美(第2・4 交替制)(特殊診)	
耳鼻咽喉科	門倉 義幸 (初診)	腫瘍甲狀腺外来 (予約のみ)	(医局員) (初診)		滝口 修平 (予約のみ)		補聴器外来M (予約のみ)		門倉 義幸 (再診)		浜崎 泰佑 (予約のみ)	門倉 義幸 (第1・3・5予約のみ)	(医局員) (初診)
	山田 良宜 (再診)		野垣 岳穂 (再診)				小松崎 敬光 (再診)		補聴器外来N (予約のみ)				
	渡辺 仁資 (初診)		渡辺 仁資 (初診)		渡辺 仁資 (初診)		渡辺 仁資 (初診)		渡辺 仁資 (初診)		渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)	渡辺 仁資 (初診)
	沖 亜佑美 (再診)		沖 亜佑美 (再診)		沖 亜佑美 (再診)		吉田 祐子 (再診)		吉田 祐子 (再診)		沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)	沖 亜佑美 (再診)

◎放射線治療の外来日は、月火木金：肥澤医師です。 ◎歯科は完全紹介予約制です。 ◎リハビリ科外来日は、第1月曜日午後：真野医師です。 ◎メンタルケアセンターは完全予約制です。

患者様へのお知らせ・お願い

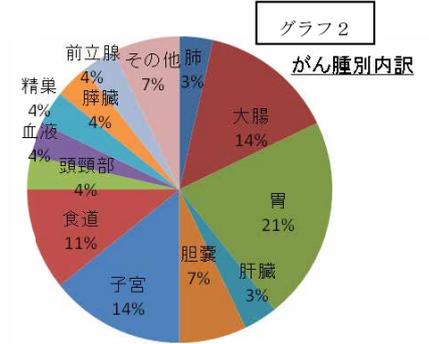
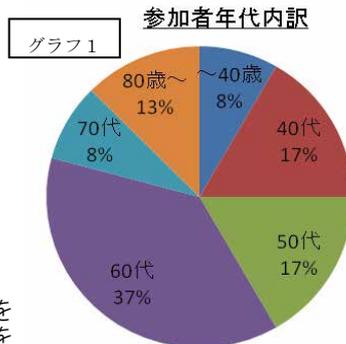
総合相談センター通信 vol. 8 《がん患者サロン「きぼう」が1周年を迎えました!》

北部病院には、がん患者さんとそのご家族を対象としたサロンがあることをご存知でしょうか？ポスターを目にされた方もいらっしゃると思いますが、がんという同じ病気をもつ患者さん同士、ご家族同士が自由に集う交流の場・語らいの場です。

2011年11月17日にスタートしてから、まる1年が経ちました。多くの方の支援を受けながら、着実に活動を継続しています。今回は、1年間の歩みを少しご紹介させていただきます。

患者サロン「きぼう」は、神奈川県立がんセンター患者会「コスモス」の世話人の皆様のサポートを頂きつつ、当院の世話人（患者さん）の方々を中心に、患者さん主体の交流の場として活動してきました。愛称である「きぼう」には、『希望を持つ気持ちを大事にしよう』『希望と一緒にみつけよう』『希望はいつもあると信じよう』などメンバーのさまざまな気持ちがこめられています。イメージフラワーも花言葉『希望』を示すガーベラです。

これまでに、のべ128名の方に参加いただきました。5回以上参加されている方もいらっしゃいます。参加者の内訳は患者さんが約70%、ご家族が約30%、男女比はちょうど半々でした。年代はグラフ1に示しました。主となるがんの種類としては、消化器系のがんが多く約60%、ついで婦人科系、泌尿器系のがんでした。（グラフ2）



当事者同士でしか話せない、わかりあえない心の内を語り合う中で少し気持ちが軽くなったり、勇気や元気をやりとりしたり、いつもと違う考え方に触れたり、生活上の工夫のヒントが見つかったり・・・など、支えあう力を互いに出し合う場になっています。

「病気になって笑うことが少なくなっていたけれど、こんなに笑えるなんて久しぶり！」という笑顔を見出すと、サポートさせていただく私たちも嬉しくなります。

サロン「きぼう」は、総合相談センターを中心に支援をさせていただいています。2年目に入り、さらにメンバーが増えていければと、医療者によるミニレクチャーを組み入れるなどの参加しやすい工夫も計画しながら活動していきます。

がん患者さんご本人あるいはご家族であれば、どなたでも参加できますので、お気軽にお問合せ下さい。

開催日：第1・3週 木曜日 14時～16時
問合せ：中央棟1階 総合相談センターまで（2階へのエスカレーター脇）



TOPICS

平成24年度ベスト指導医が表彰されました

昭和大学では指導医による適切な指導がなされたかを研修医が評価する「研修医による指導医評価表」を採用しており、その評価によって各研修病院からベスト指導医を選出しています。ベスト指導医の選考基準は、3月に研修終了した研修医に対する指導で、「研修医による指導医評価」が高評価で、平均点が高く4人以上の研修医から評価があった各研修病院の医師が対象となっています。

平成24年度のベスト指導医は各研修病院から5名が選出され、当院は三代川章雄講師（内科）が選出され、9月10日に開催された医学部同窓会学内支部総会において表彰されました。



編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、私自身が本厄ということで「お大師さま」を参拝しました。厄除けのお願いごとは、お護摩の修行を行います。川崎大師Webサイトによると、お護摩とは、梵語でホーマ（homa）といい、焚く・焼くなどの意味をもつ言葉で、仏の智慧の火を以て煩惱を焼きつくすことを表すそうです。「科学的ではない」と言ってしまうとそれまでかもしれませんが、おかげ様で一年間皆勤することが叶いました。

前回の本厄では大病を患い、数か月の入院生活を余儀なくされました。なので、今回の本厄を入院することなく過ごせたことにホッとしております。この編集後記の執筆は年末ですが、おそらく後厄の参拝もしていることでしょう。

皆様のご健康、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお祈り申し上げます。

広報委員会 委員 城井 義隆

北部病院だより 第75号

平成25年1月1日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 衣笠 えり子(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www.showa-u.ac.jp/SUHY/index.html>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。